

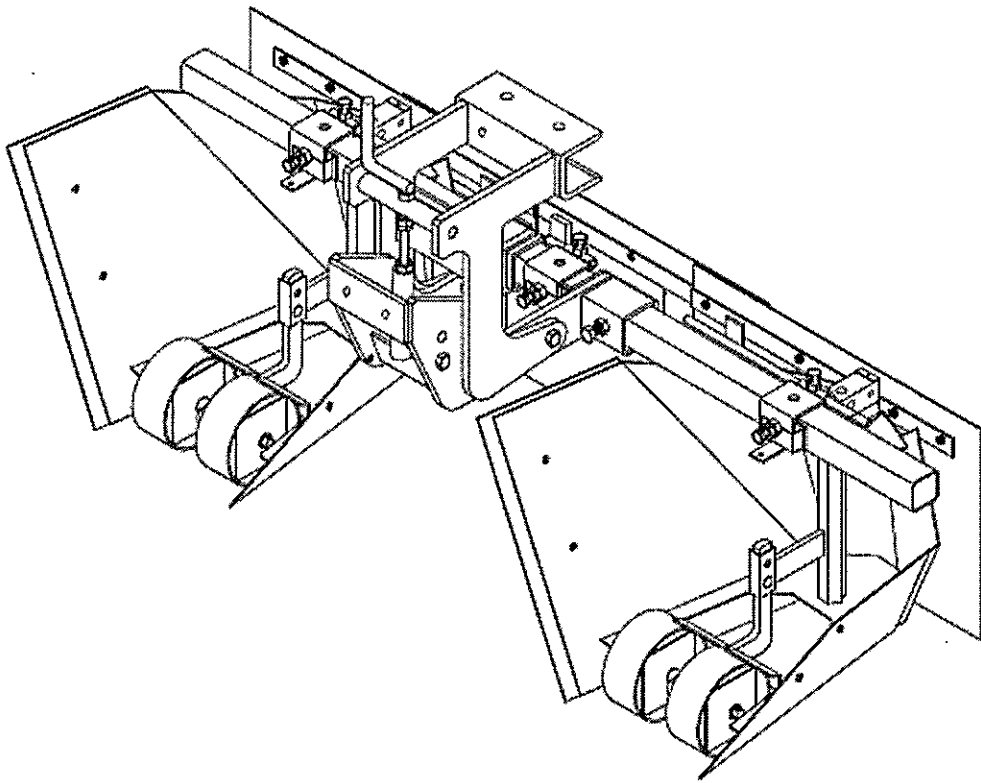
取扱説明書

谷あげ成形機

TAS-203

TASW-203

TASE-303



当製品を安全に且つ正しくご使用頂く為、必ず本取扱説明書をお読みください。
お読みになられた後も製品と一緒に大切に保管してください。

株式会社小川農具製作所

はじめに・・・

この度は、谷あげ成形機 TAS 型をお買い求め頂き誠に有難うございます。

本取扱説明書は当製品の性能を引き出し、より安全で快適な農作業をしていただくためにもご使用前によくお読み頂きます様お願い致します。

尚、本製品については、品質改良等により使用部品の変更をする事があります。その場合、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合もありますが、予めご了承下さい。

◎本製品の使用目的について

- ・当製品は谷あげ作業に使用するものです。使用目的以外の作業には決して使わないで下さい。
- ・使用目的以外の作業や改造などは、決してしないで下さい。
- ・トラクタの適応馬力、装着するロータリの適応幅の範囲内で使用して下さい。

◎安全に作業するために

- ・過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中出来ない時は作業しないで下さい。
- ・作業機の下にもぐったり、作業機の周りに人（特に子供）を近づけないで下さい。
- ・回転部等、動くところには触れないで下さい。
- ・作業機の改造は絶対にしないで下さい。
- ・作業機の脱着や初期調整は、平坦で十分な広さがあり地盤のしっかりとした場所で行いましょう。成形機の位置設定等を行う際にはエンジンを停止し、且つ P T O 軸への動力伝達が絶たれていることを確認した上で行って下さい。
- ・成形機取付け時、トラクタとの重量バランスが変わります。バランスをご確認頂き、必要に応じてウエイトを取付けて下さい。
- ・土質の硬い圃場や未耕地では、成形機を取付けての作業はしないで下さい。
- ・当製品を他の人に貸出される場合には、この取扱説明書を併せて貸出し、正しい取扱いをして頂きます様ご指導をお願い致します。本書の内容が理解できない人や子供には、作業をさせないで下さい。

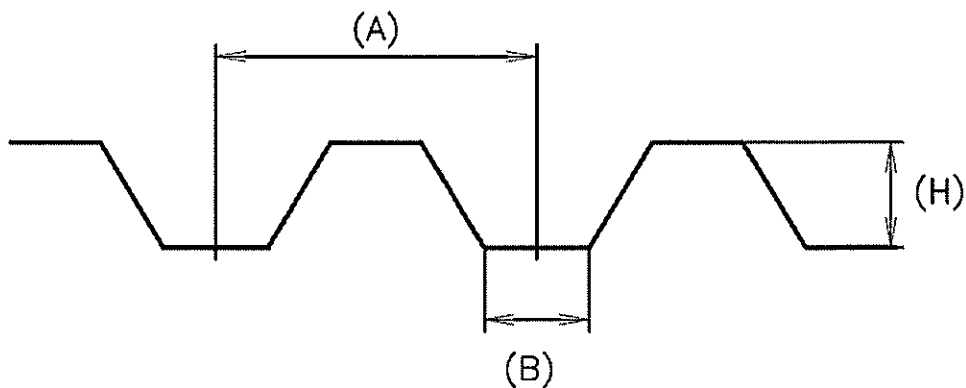
◎特徴

- ・トラクタのロータリへ後付けし、2・3連で溝深さ 20～30cm の谷あげ作業が出来ます。
- ・新機能カチャスポ機構（差込みジョイント機構）により成形部の脱着が簡単です。
その為、持ち運びが容易になり、別売の成形部と組替えることでSD（平高成型機）、KSD（台形2～4畦成形機）、KSH（平うね成形機）等のうね立て作業も可能です。（取付けヒッチ、ブラケット等を共有化出来る様にし、成形部のみの交換を可能にしました。）
- ・ダブル尾輪により、長ネギ、白ネギの植付部にはやわらかい土を残し、移植の際に長ネギ、白ネギが倒れにくく、移植作業がスムーズに行えます。
- ・成形機をベースにしている為、土の流れが良く無駄な土の抱え込みを低減します。また、ロータリカバー内で谷あげ作業を行う為、枕地を減らすことが出来ます。

◎谷あげ時の仕様について

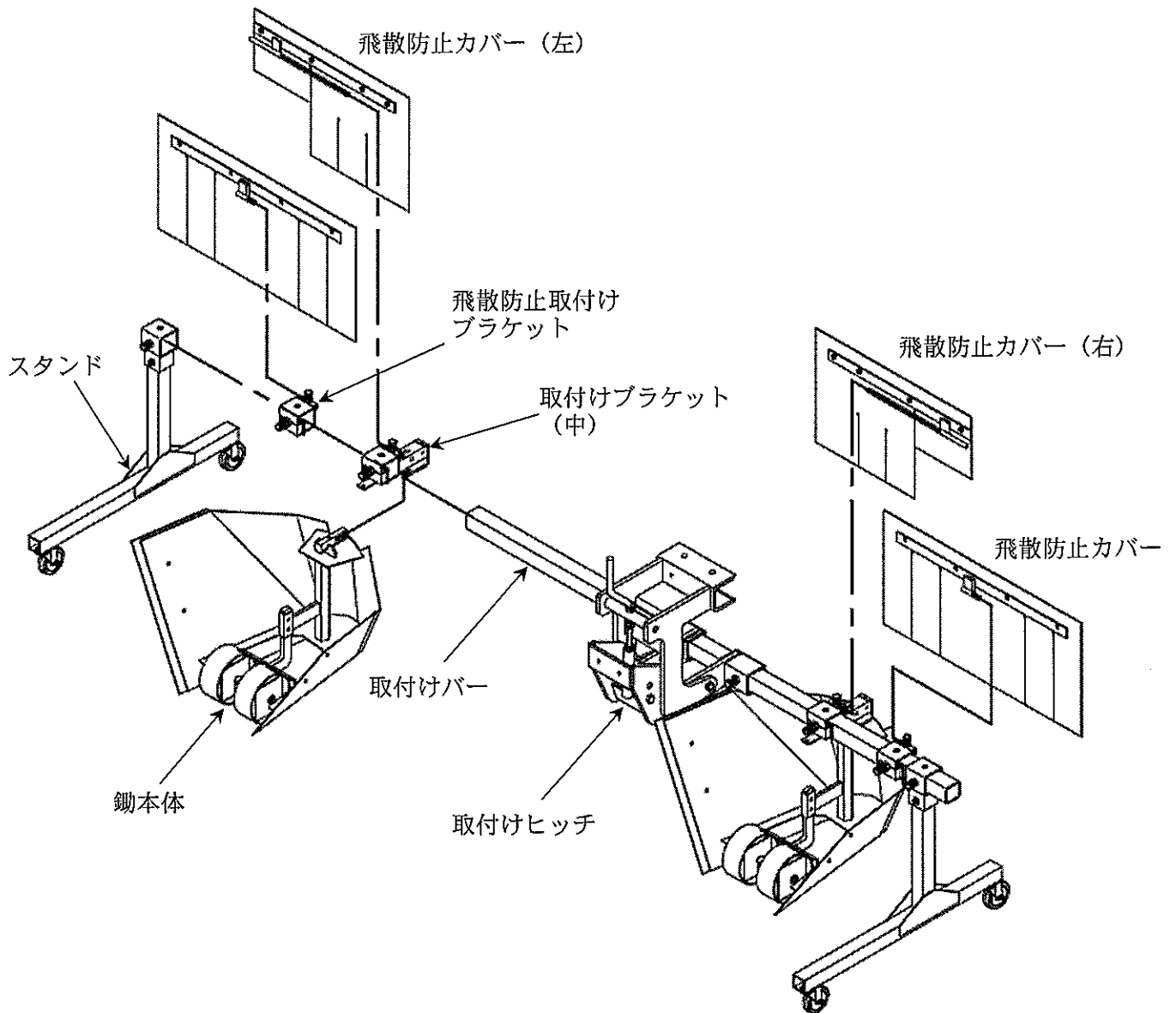
<主要諸元>

	TAS-203	TASW-203	TASE-303
適応ロータリ幅	1300～1600	1700～2000	2200・2400
(A) 条間（溝間隔）	80～110 c m		
(B) 溝底幅	25 c m		
(H) 溝深さ	20～30 c m		

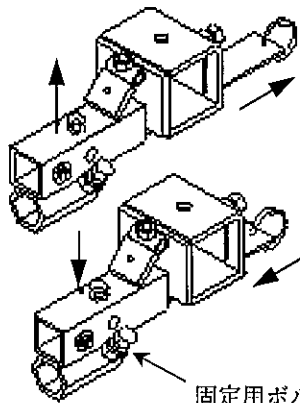


◎部品構成

・TASW-203 組立図 (ロータリ幅 1900/条間 800 時)



差込ジョイント機構 (新機能)



◎条間設定／装着手順・調整手順

- ・本製品をロータリへ初めて装着される際は、必ず平らで硬い地面上にて作業をしてください。
- ・再装着する際、成形機の作業姿勢が不明確な場合は、本取扱説明書同様に設定確認をしてください。
- ・標準 3P のロータリへ装着される場合は、必ずトップリンクの長さを正しい長さにしてください。
- ・松山(株)、(株)小橋工業製のロータリへ装着される際は、ロータリの姿勢に加え、フロントゲージの高さ調整も必要になります。(フロントゲージの高さの目安は、成形機尾輪の高さに合わせてください。)

○条間設定

ヒッチへメンバーを組付ける際、飛散防止取付けブラケット、もしくは取付けブラケット(中)をメンバーの中心位置(ポンチの印位置)で固定し、メンバーの中心から作りたい条間の1/2(90cmで設定する際は、中心から左右にそれぞれ45cm)の位置で固定します。(ブラケット上部の穴が各々の成形部の中心位置です)

○装着手順・調整手順

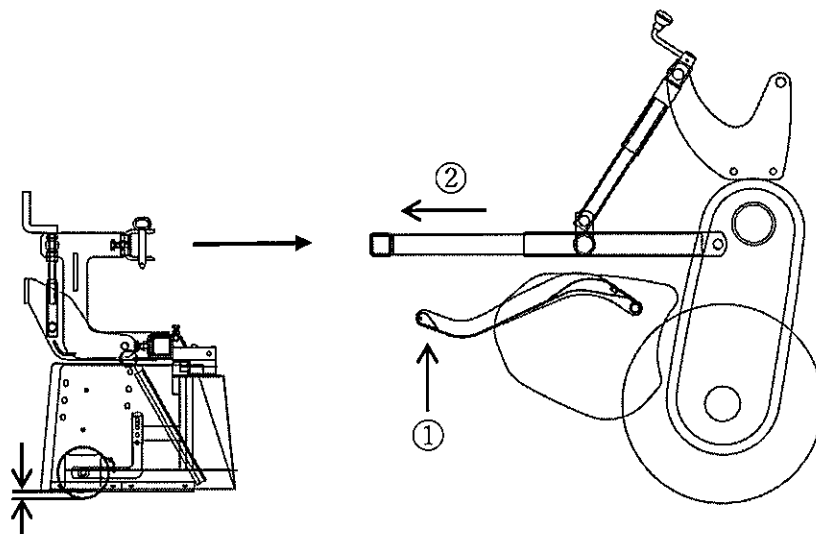
1. 取付けヒッチをリアヒッチへ固定します

(スタンドがある場合は、取付けヒッチ、メンバー、ブラケット、飛散防止カバーを取付けた状態で装着された方が作業を楽に行えます)

ロータリを少し上げた状態で、

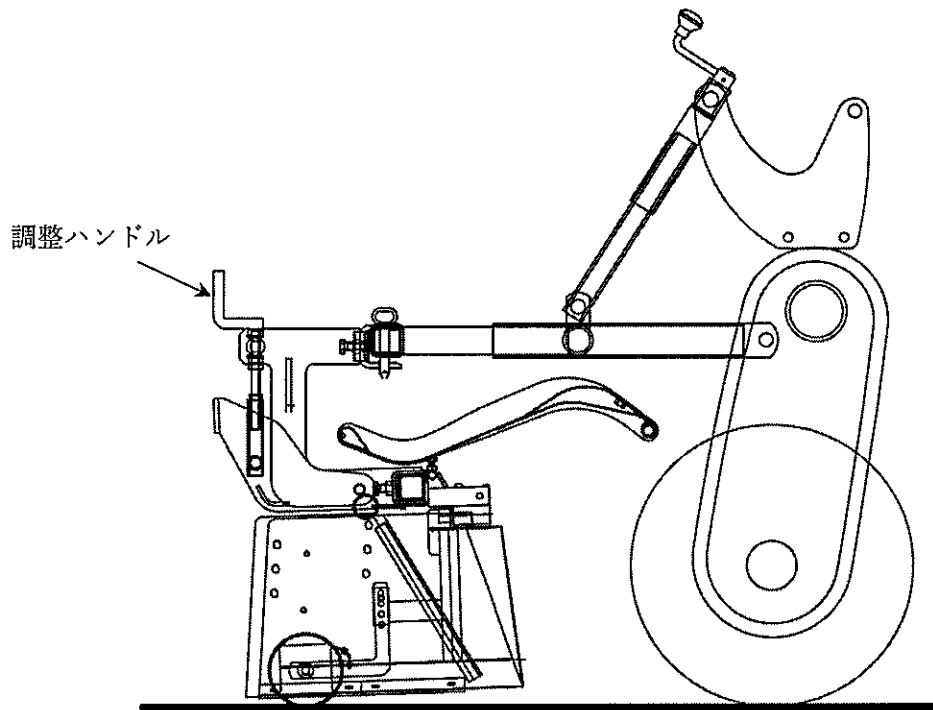
- ①ロータリのリアカバーを持ち上げて固定します
- ②リアヒッチを引き出しておきます

2. 成形機の尾輪が所定の位置にあることを確認します (④)



④成形機の底部より尾輪が約3cm下に位置すること

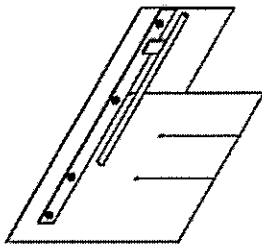
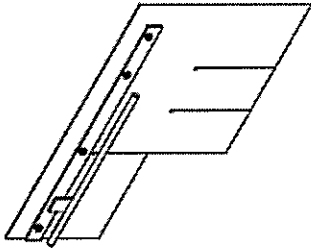
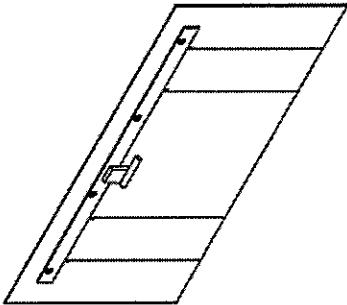
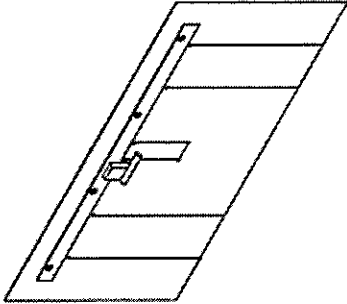
3. リアヒッチを前後方向へ動かし、成形部が爪に接触しない位置で固定します
(出来るだけ爪と成形部を近づけると、土量調整が容易になる)
4. ロータリをゆっくり降下させ、爪を成形部より先に着地させます
成形部が先に着地しそうな場合は、予めリアヒッチを上昇させておきます
5. 成形部の尾輪が着地する位置までリアヒッチを下降させます
6. 成形機ヒッチ部にある調整ハンドルを回し、成形機がやや後ろ下がりになる様に設定
します(成形部後方が前方に比べて2~3cm下がっている)



以上がロータリへの装着手順と、基本姿勢の設定です。

◎飛散防止カバー 組合せ一覧表

機種	条間 (mm)	ロータリ幅 (mm)											
		1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	2200	2400		
TAS-203	800	A-C-B	A-C-B	A-C-B	A-C-B								
	1100	B-C-A	B-C-A	B-C-A	A-C-B								
TASW-203	800					A-C-B	A-C-B	C-B-A-C	C-B-A-C				
	1100					A-C-B	A-C-B	C-B-A-C	C-B-A-C				
TASE-303	800									A-C-D-C-B	A-C-D-C-B	A-C-D-C-B	A-C-D-C-B
	1100											B-C-D-C-A	B-C-D-C-A

A) 飛散防止カバー (右)	B) 飛散防止カバー (左)	C) 飛散防止カバー	D) 飛散防止カバー (TAS-C)
			

※飛散防止ゴム板の切り込み位置については、必要に応じてカットしてください。

◎谷あげ時の深さと土量調整

前項の装着手順・調整手順で行った基本姿勢時の溝深さは、約 20cm になっています。

・純正ロータリ

土量を増やしたい（溝を深くしたい）場合：

リアヒッチの高さ調整ハンドルでリアヒッチを上昇させてください

土量を減らしたい（溝を浅くしたい）場合：

リアヒッチの高さ調整ハンドルでリアヒッチを下降させてください

・松山(株)、(株)小橋工業製ロータリ（フロントゲージ仕様）

土量を増やしたい（溝を深くしたい）場合：フロントゲージを上にあげます

土量を減らしたい（溝を浅くしたい）場合：フロントゲージを下に下げます

※リアヒッチの高さ調整は、1・2 回転を目安に溝深さを確認しながら調整を行ってください。

極端に調整を行った場合、故障・破損の原因となる場合がありますので、ご注意ください。

※溝深さは事前耕うんの深さにより変わります。溝深さ 20cm 時の耕うん深さは、約 13～15cm です。浅く耕うんした場合は溝深さも浅くなり、深く耕うんした場合は溝深さも深くなります。

◎作業前のご確認事項について

①圃場は必ず十分に耕うんしてください。

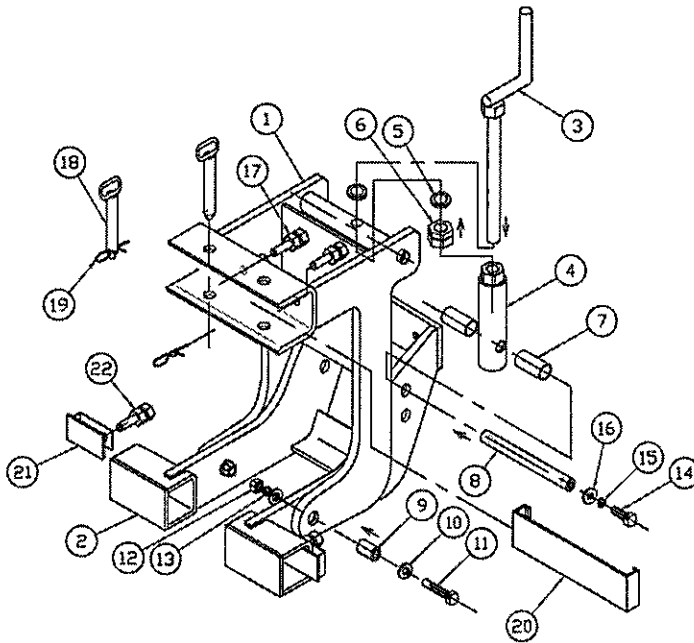
前項の溝深さを基準に耕うんしてください。不十分な耕うん状況下（耕うんが極端に浅い、碎土不良、未耕地など）では、谷あげ作業が行いにくいだけでなく、成形機への負荷が大きくなり故障の原因にもなります。

②ロータリの爪が減りすぎていないか確認してください。爪の減りすぎは不十分な耕うんの原因となります。

③成形機の脱着部等の調整可動箇所ではネジの緩み等が出てくる場合がありますので、増し締め確認を心がけてください。

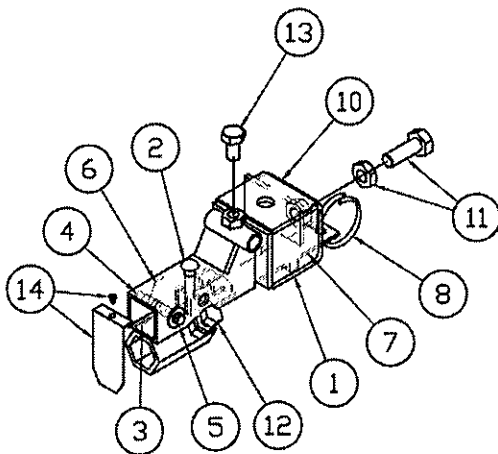
◎部品構成図

取付けヒッチ 200-03000-0



1	取付けヒッチ A	200-04000-0
2	取付けヒッチ B	200-04002-A
3	調整ハンドル	200-04008-0
4	ハンドル受け筒	200-04009-0
5	平座金 16	W1C-16-00-211
6	ハードロックナット M16	NH1-16-00-111
7	ハンドル受けカラー	200-04006-2
8	ハンドル雌ネジシャフト	200-04006-1
9	カラー	900-04202-2
10	平座金 12	W1C-12-00-211
11	六角ボルト M12	B10-12-45-211
12	六角ナット M12	N11-12-00-111
13	バネ座金 12	SW1-12-00-211
14	六角ボルト M10	B10-10-25-111
15	バネ座金 10	SW1-10-00-211
16	平座金 10	W1C-10-00-211
17	六角ボルト M12 六角ナット M12	B10-12-35-211 N11-12-00-111
18	ヒッチピン	P32-18-A0-711
19	農業用松葉ピン 18	SP2-18-54-710
20	ヒッチあて板	200-04012-1
21	固定金具	200-04014-A
22	六角ボルト M12 六角ナット M12	B10-12-35-211 N11-12-00-111

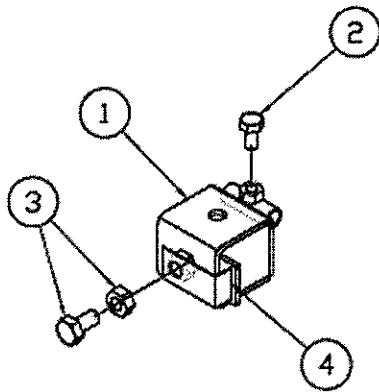
取付けブラケット (中) 200-03020-0



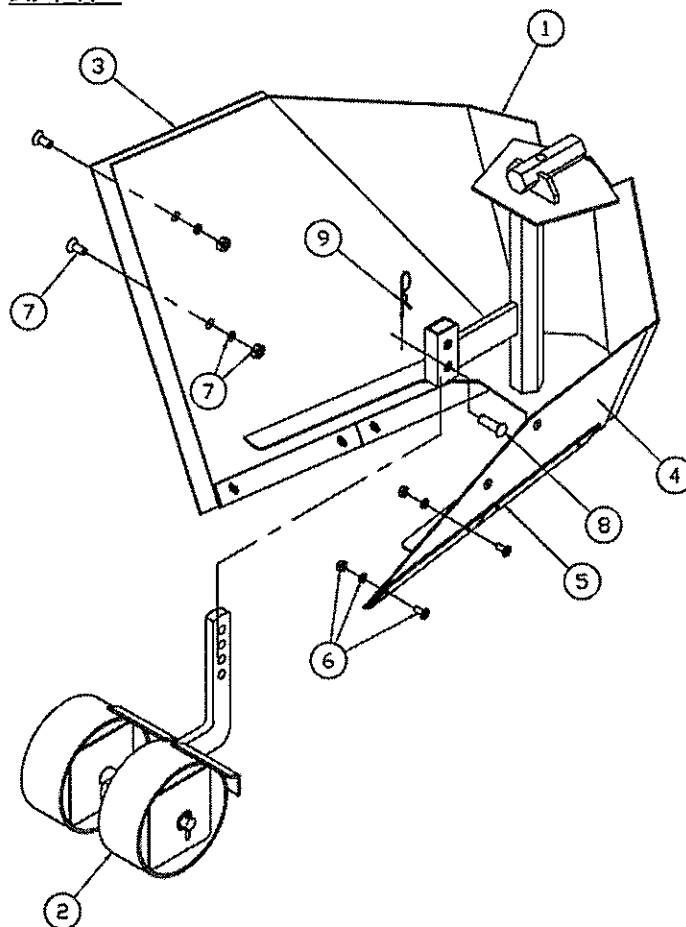
1	鋤取付金具 (ナット左付き)	200-04030-A
2	ロックピン	P10-10-45-011
3	スプリングピン	SP4-03-22-710
4	スプリング軸	P10-10-45-111
5	割ピン 平座金 10	SP3-0B-16-610 W1C-10-00-211
6	ねじりコイルばね	200-04033-5
7	昇降板	200-04033-1, 2
8	操作板	200-04033-3
9		
10	当て板	200-04014-1, 2
11	六角ボルト M12 3種ナット M12	B10-12-35-211 N13-12-00-111
12	六角ボルト (全ねじ) M10 六角ナット M10	B10-10-25-211 N11-10-00-111
13	六角ボルト M10	B10-10-20-111
14	先端カバー	200-03021-0
15	鋤取付金具 (ナット右付き)	200-04030-B
A	鋤取付金具 (ナット左付き)	本図 1~14
B	鋤取付金具 (ナット右付き)	本図 2~15 <標準>

飛散防止取付けブラケット 200-03026-0

1	口金	200-09030-0
2	六角ボルト M10	B10-10-20-111
3	六角ボルト M12	B10-12-35-211
	3種ナット M12	N13-12-00-111



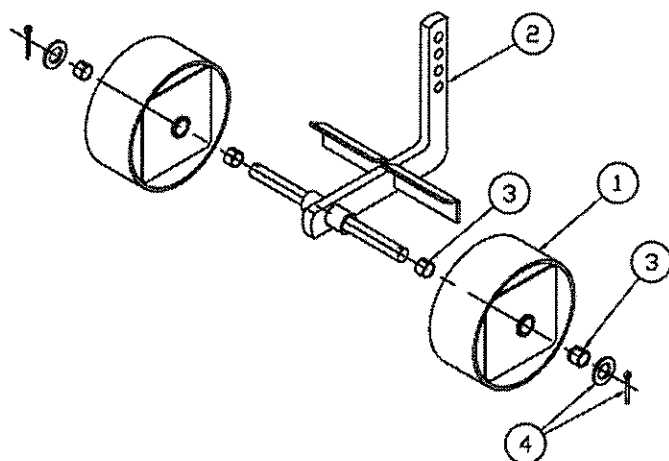
鋤本体 200-03020-0



1	鋤	210-03230-0
2	尾輪	210-03250-0
3	サイドプレートL	210-04001-1
4	サイドプレートR	210-04001-2
5	スキッド	210-04004-1
6	十字穴付き皿小ねじ M6 六角ナット M6 バネ座金 6	B80-06-15-111 N11-06-00-111 SW1-06-00-211
7	十字穴付き皿小ねじ M8 六角ナット M8 バネ座金 8	B80-08-12-111 N11-08-00-111 SW1-08-00-211
8	丸頭ピンφ10	P10-10-35-161
9	松葉ピン 10	SP2-10-00-610

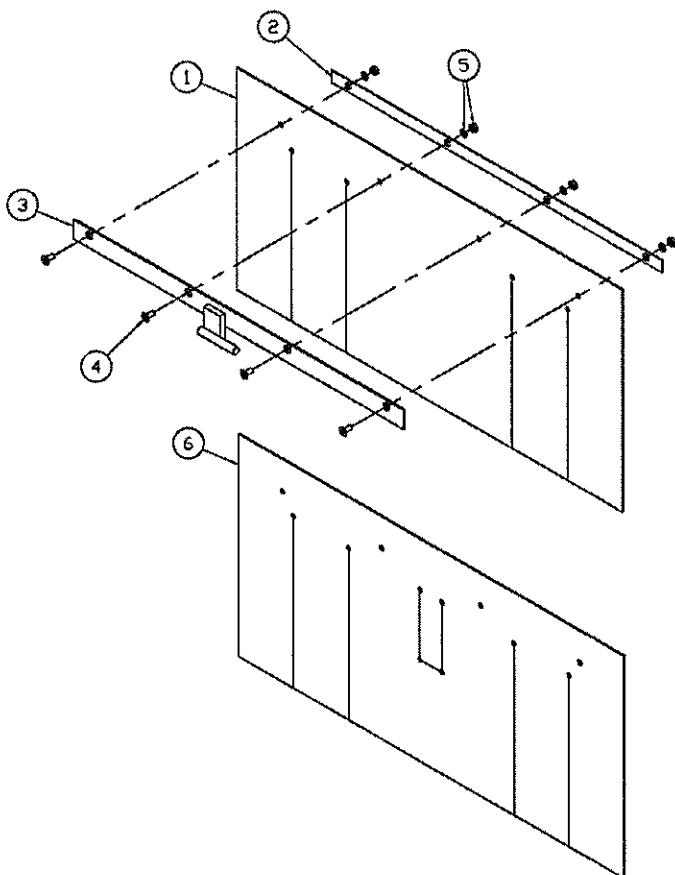
尾輪 210-03250-0

1	車輪	210-04090-0
2	車輪用ブラケット	210-04215-1~3
3	ブッシュ	210-04215-5
4	割ピン 平座金 16	SP3-04-25-610 W1C-16-00-211



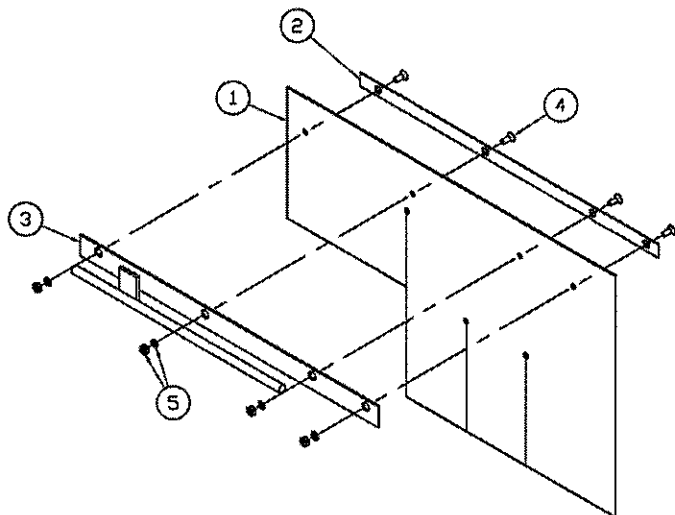
飛散防止カバー 200-03260-0

1	飛散防止ゴム板	210-04260-0
2	飛散防止カバー当て板	200-04081-2
3	飛散防止カバー取付け板	200-04082-1, 2, 4
4	十字穴付き皿小ねじ M6	B80-06-15-111
5	六角ナット M6 平座金 6	N11-06-00-111 W1C-06-00-211
6	飛散防止ゴム板 (TAS-C)	210-03261-0



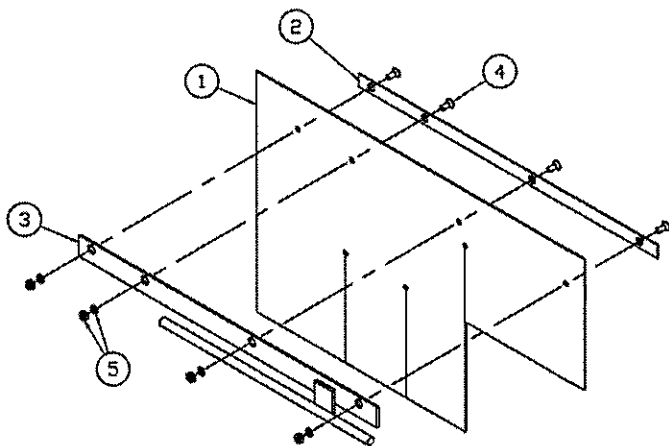
飛散防止カバー（左） 210-03280-L

1	飛散防止ゴム板	200-04079-1
2	飛散防止カバー当て板	200-04081-1
3	飛散防止カバー取付け板	210-04250-L
4	十字穴付き皿小ねじ M6	B80-06-15-111
5	六角ナット M6 平座金 6	N11-06-00-111 W1C-06-00-211

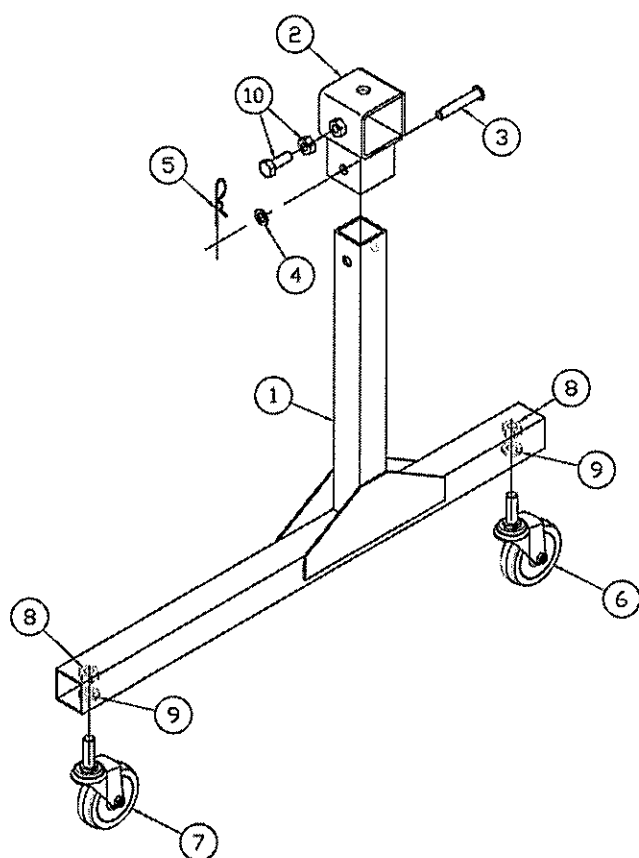


飛散防止カバー（右） 210-03280-R

1	飛散防止ゴム板	200-04079-1
2	飛散防止カバー当て板	200-04081-1
3	飛散防止カバー取付け板	210-04250-R
4	十字穴付き皿小ねじ M6	B80-06-15-111
5	六角ナット M6 平座金 6	N11-06-00-111 W1C-06-00-211

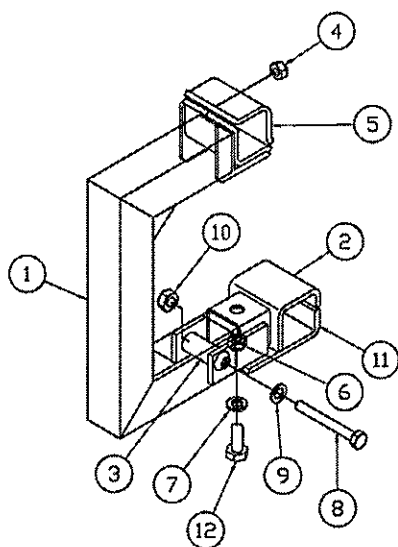


スタンド 210-03290-0



1	下部フレーム	210-04290-0
2	上部金具	210-04291-0
3	丸頭ピンφ10	P10-10-60-161
4	平座金 10	W1C-10-00-211
5	農業用松葉ピン 10	SP2-10-45-710
6	ハンマーキャスト (ストップ無し)	210-04290-4
7	ハンマーキャスト (ストップ有り)	210-04290-5
8	六角ナット M12	N11-12-00-211
9	ばね座金 12	SW1-12-00-211
10	六角ボルト M12 六角ナット M12	B10-12-40-111 N11-12-00-111

振れ止めアーム 200-04201-0、200-04202-0



1	振れ止めアーム A	200-04201-1~6
2	振れ止めアーム B	200-04202-0
3	振れ止めアームカラー	200-04201-7
4	六角ボルト M12	B10-12-65-211
5	押さえ金具 (□50)	030-09001-1
6	六角ナット M12	N11-12-00-111
7	ばね座金 12	SW1-12-00-211
8	六角ボルト M12	B10-12-80-211
9	平座金 12	W1C-12-00-211
10	U ナット M12	N91-12-10-110
11	角パイプ受け下	200-04201-18
12	六角ボルト M12	B10-12-30-111